

コガタノゲンゴロウ

兵庫県：A

Cybister tripunctatus lateralis

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長24～29mm。体型は長卵形で比較的扁平。背面は緑色あるいは褐色を帯びた黒色で強い光沢がある。頭楯、上唇、前胸背および上翅の側縁部は黄色～黄褐色。この上翅の黄色帯は側縁から側片に達し、翅端部で釣針の先端の様に広がる。上翅には3条の点刻列を有し、♂♀ともに滑沢。上翅の長さは前胸の長さの5倍以上。水生植物の生えた池沼、放棄水田などに生息する。灯火にも飛来する。



写真提供：市川憲平

国内分布

本州、四国、九州、南西諸島、小笠原

県内分布記録

神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、丹波市、武庫川（市町不明）、兵庫県西部（市町不明）、豊岡市、上郡町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				○

特記事項

近年生息が再確認されたが、依然として絶滅危惧の状況である。九州や一部の地域では、ここ数年で産地や個体数の回復傾向が見られる。

保護上の留意点

池沼や湿地環境の保全